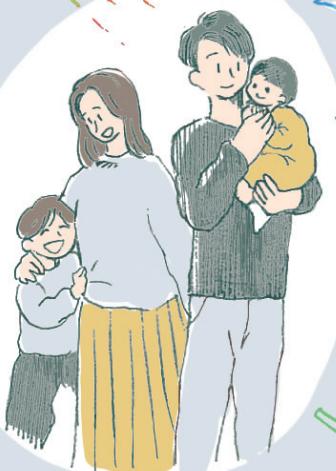




成長を応援してくれるまち

つばめ ぐらし

私がヒナから
大人のツバメになる過程。



新潟県燕市
令和7年7月改訂版

子どもも大人も成長し、 はばたけるまち。

燕市といえば、国内有数の「ものづくりのまち」。400年前の江戸時代に、農家が副業として始めた和釘づくりがそのルーツです。代表的な金属洋食器をはじめ、時代の変遷に合わせながら、常に人から必要とされるものづくりを続け、現代まで発展してきました。

そんな燕市は、米どころ新潟県の中央に位置しており、上越新幹線の燕三条駅・北陸自動車道の三条燕ICもあることから、首都圏や県内他地域へのアクセスも良好。生活用品も車で10分圏内ですぐそろう、とても暮らしやすいまちです。

職人の魂が息づく町工場と、越後平野の広大な田園風景、そして、親切で温かいツバメヒトがいて。産まれたばかりの子どもも、移住して間もない職人の卵も、ヒナから大人のツバメへ。

燕市は、新たなチャレンジをするあなたを応援します。

○新潟県燕市（令和7年7月末日現在）
面積：110,94km²
人口：75,411人（男性：36,941人 女性：38,470人）
世帯数：31,383世帯



燕市といえば、ものづくりのまち！

製造業の盛んな燕市には、ものづくりを職にしたいと、職人に憧れる“ヒナ”たちが多く集まります。同じ思いをもって燕市で働いている移住者の方も多く、誰もが働きやすく、しかも成長できる環境が整っています。

check ▶ P3-6



子育てるなら燕市で！

越後平野ならではの広い公園や、いつでも気軽に相談できる支援施設、手厚い支援制度など、子育て世代に優しい環境が整っています。大人も子どもも、みんなのびのび、ストレスフリー。

check ▶ P7.8



つばめぐらしは楽しみいっぱい！

季節ごとに雰囲気を変える自然豊かなこのまちは、移住者と地域の人の交流も盛んで、まちがにぎわっています。つばめぐらしを楽しむヒントはまちじゅうに広がっています。

check ▶ P13.14



ツバメビトインタビュー

柏崎市 → 京都府 → 燕市

なかのかなか 中野可菜子さん

藤次郎株式会社
刃物職人

ものづくりや絵を描くことに興味があり、京都府の大学では総合造形を専攻。土や木、金属等の多様な素材で立体物を製作していたそう。職人に憧れを抱き、移住を決意した理由とつばめぐらしの魅力をお聞きしました。



「景色に余白を感じながら 藤次郎で職人として生きる決意を」

大学進学を機に県外へ。広がる田園風景や空の大きさといった“余白”のある景色の美しさを改めて感じ、新潟に戻ることを視野に入れて就職を考えたそう。藤次郎の「刃物職人」という言葉に惹かれ、大学で学んだ陶芸を通じて感じた“使ってもらえる喜び”が包丁づくりにも通じると感じ、燕市へ移住を決意。職人としての一歩を踏み出しました。「藤次郎で働く皆さんの人柄に温かい印象を受けました」

「“できない”は通過点。

“できるまで”進み続ける、職人根性。」

実際に働きはじめ、包丁一つが完成するまで多くの工程と人の手が加わっていることを知り、自分の担当作業と向き合い責任を感じるように。「程よいプレッシャーが『もっと上達したい』という意欲に繋がっています」とのこと。上司にすぐ相談できる関係性や、練習素材が充実した環境にも支えられ、技術と共に、メンタル面でも大きく成長することができます。

「ラーメン屋がたくさん。カフェもたくさん。」

「燕市に知り合いや友達はいなかったが、移住者交流会を通じて友達ができ、よく遊びに行っています。県央だからこそ、日帰りで電車や車を使い県内どこにでも遊びに行ける環境はとても魅力的です。」と燕の魅力を語ってくれました。



東京から地元燕市にUターンし、インターンシップコーディネーターとして地元企業と学生をつなぐ役割を担っている若林さん。実体験とともに、燕市の企業で働くことの魅力を語っていただきました。

燕市 → 東京都 → 燕市

わかばやしえつこ 若林悦子さん

公益社団法人つばめいと事務局長
インターンシップコーディネーター



多様な人材を求め、 受け入れる風土がある。

「工学部出身でITの仕事をしていた私は、自分のことを『地域から求められない人材』だと思っていました。しかし、実際は燕市には多様な人材を求め、受け入れる風土があると分かりました」Uターンしてからは、自分の経験を活かした意見やアイデアで地域に貢献できることを肌で感じられるようになったという若林さん。「地方だからこそ、自分の力を活かしやすい。これが、地域で働く魅力だと感じています」と語ります。

U・I・Jターンの新しい視点を 燕市の企業で活かして欲しい。

燕市では、ITやデザイン、品質管理、営業・マーケティングなど、製品の新しい価値を生み出す職種に関わる人材や知識が求められています。「新しい視点で地域や企業を見ることができるU・I・Jターン者だからこそ、その視点から生まれる意見やアイデアを、燕市の企業で活かしてほしいと思っています」



▲つばめいとでは、インターンシップ受入推進のモデル地域を目指し、「ものづくりのまち・燕」ならではの充実したインターンシッププログラムを県内外の大学生などに提供し、UIターンの促進を図っています。

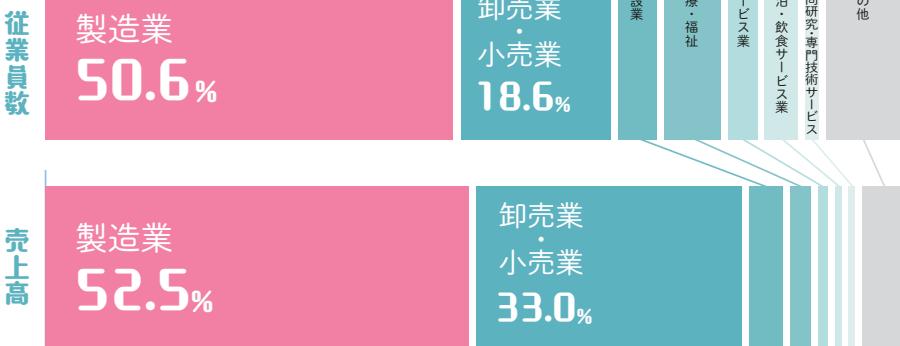
燕の産業構成



ものづくりのまち・燕市では、製造業以外にも多様な産業、さらに、テレワークなどの新しい働き方ができる環境が整っています。

産業別の従業員数と売上高

まさに、
ものづくりのまち！



出典：2021年 総務省「経済センサス - 基礎調査」再編加工、総務省・経済産業省「経済センサス活動調査」再編加工 より

製造業が売上高の50%を占めます。

スプーン・フォークなどの金属洋食器製造をはじめとする製造業の他にも、関連する卸売業、小売業のシェアが大きくなっています。まさに、ものづくりのまち・燕市を象徴しています。

多様な産業があります。

製造業に従事している人が全体の50%を占めていますが、卸売業・小売業等の製造業に関連した業種に次いで、医療・福祉や、宿泊・飲食サービス業の割合が高くなっています。



▲燕市には、タイプの違うシェアオフィス、コワーキング施設が7つあります。

CHECK

シェアオフィス

テレワーク 環境

.....



働きやすい職場づくりへの取り組み

誰もが働きやすい職場環境づくりや、働きながら子育てしやすいものづくりのまちを目指して、従業員の子育てを応援する企業をサポートしています。



つばめ子育て応援企業

つばめ子育て応援
企業サイト



燕市では仕事と子育てが両立できる職場環境づくりを推進しており、「つばめ子育て応援企業」の認定を受けた企業にお勧めの方は「男性の育児休業取得促進奨励金」や「育児短時間勤務給付金」などの各制度を利用することができます。



みんなが活躍できる職場環境づくり推進補助金

中小企業が行う組織のワーク・ライフ・バランス、女性活躍、ダイバーシティの推進や「くるみん」などの国の認定制度取得を目的とした職場環境改善の取組に対して補助金を交付し、誰もが働きやすい職場環境整備を推進します。

△女性が9割を占める切り文字屋オッケイ株式会社では、女性のための就業規則の改正を行いました。

マザーズおしごと相談会

「すぐに働きたい！」でも、「家庭と仕事との両立ができるか不安…」。そんなママへ、市が実施している子育て支援制度の紹介、女性雇用に積極的な企業との相談会を通じて、育児や出産から再就職を目指す女性をサポートします。

就業率・女性就業率

出典：令和2年 国勢調査

県内20市中
1位

女性でも
安心！



待機児童数

0人

安心して
働ける！

新潟県
ハッピー・パートナー企業
登録数

県内
2位

働きやすい
職場が多い！

※ハッピー・パートナー企業
新潟県で男女ともに働きやすく
仕事と家庭生活等が両立できる
よう職場環境づくりに取り組む
企業等のこと。

燕市で
お仕事を探すなら
つばめ Job ナビ



燕市でお仕事を探すなら、求人企業情報サイト「つばめJobナビ」。県外・市外から燕市に移住して働く人のインタビューも掲載されていて、「つばめで働く」不安を解消してくれます。

つばめで「育む」

子育てするなら

「ここが推し！」



燕市オリジナルキャラクター
桜咲ユメ

ツバメビトインタビュー

神奈川県 → 燕市

やましたまさき
山下理己さんご一家

株式会社エンプティマインド
代表取締役

移住して3年目の山下さんご一家。移住を考え始めた当時、お子さんは8歳と3歳で、妻の真代（まよ）さんは第3子を妊娠中でした。
「程良い距離感での人付き合いが好きな人に、燕市への移住はおすすめ」と語ってくれました。

**子ども3人以上育てるなら、都会にいるよりも
のびのびした場所で生活したいと思いました。**

山下さんご一家が移住を考えたきっかけは、3人目のお子さんが産まれるタイミングでした。「都会では3LDKの物件が多く、子どもが増えたら生活するにはスペースが少ないと感じました。いつそのこと田舎に行こうと思い、地場産業が盛んで、訪れたこともある燕市に決めました」。見つけた中古物件や、大きすぎない学校の規模感を気に入り、すぐに移住されたそうです。

**燕市には広々とした自然や安心して子育て
できる環境があります。**

吉田地区の米納津にお住まいの山下さん。美しい田園風景が広がり、家と家の距離も空いていて、隣を気にせずのびのびと生活できることに心惹かれたとのこと。「学校ではクラスの人数が多すぎず一人ひとりを見てくれますし、近所では顔見知りばかりで、不審者がいればすぐにわかるような環境の中で安心して子育てができます」

アウトドアを満喫するには最高の立地！

「比較的雪が少なく暮らしやすいうえに、新潟県の中央に位置するので、県内なら車でどこにでも行きやすいのがサイコーですね」。夏は30分で海に行き、冬は約1時間でスキー場へ。
「一年中アウトドアを満喫しています！」



①庭の木にスラックラインを設置！
②米納津の美しい田園風景にうつり。
③広い敷地でバーベキューが恒例行事です。

山下さんが販売している高品質BBQ専用炭グリルマスター。
趣味を活かした新規事業として、移住を機に輸入販売を始めたそう
です。



Instagramで
燕市移住生活も発信中！

施設！

子育て総合支援センター すくすく

子育てでお悩み中のパパさんママさんの相談や親同士の情報交換などで気軽に立ち寄ってください。子どもと一緒に見て・聞いて・動いて楽しむ「すくすくタイム」や子育て講座、急用やリフレッシュしたいときに利用できる一時保育などサービスも充実しています。



「すくすく」室内の様子

POINT 市内には13か所の子育て支援センターがあります。

施策！

不妊治療・不育治療費の助成支援

不妊治療はかかった保険診療と先進医療の自己負担分を全額（夫婦それぞれ年度内上限70万円）、不育症は治療にかかった自己負担額全額（上限20万円）を補助します。子どもを望むご夫婦の背中を押します！

妊娠からの子育て相談コーナー

どこに相談したらいいか迷ったら、まずここへ！妊娠・出産や子どもの発達など、子育てについて幅広く相談できるワンストップ窓口です。保健師や助産師、学校勤務経験のある相談員に相談することができます。

つばめ子育て応援カード

妊婦さん、中学3年生までのお子さんとその保護者が対象です。スマートフォンの画面にデジタルカードを表示し、協賛店でその画面を見せると、お買い物の合計から5%オフや飲み物サービスなど、子育て家庭に優しいサービスが受けられます。

地域全体で
子育て家庭を応援します！



Q1. 車は必須ですか？

A1. あつたほうが生活は便利です。

市内に公共交通機関はありますが、本数は1時間に1本程度と多くありません。車を持って生活することをお勧めします。

Q2. 買い物に不便しませんか？

A2. 車で10分圏内には生活用品を買えるお店があります。

市内には多くのスーパー・マーケットやドラッグストア、コンビニなどがあり、日常生活に必要な買い物は近くで済ませることができます。大型ショッピングセンター・や映画館など、娯楽施設も充実しています。

Q3. 市内に学校は何校ありますか？

A3. 小学校14校、中学校5校、中等教育学校(中高一貫)1校あります。

小学校は1~4クラスで、1クラス10~30人程度。中学校は1~6クラスで、1クラス30人程度です(R7.4月現在)。

各学校の規模感や雰囲気を見てから住まいを決めることができます！なお、市内には県立高校が2校あります。

Q4. 市内や近隣の医療機関について教えてください。

A4. 休日でも診療している医療機関があります。

市内には、公立病院の県立吉田病院があります。また、近隣には県央基幹病院が令和6年3月に開院しました。燕市では、休日在宅当番医を定め、日曜日や祝日でも市内の当番医による診察を受けることができます。



休日夜間診療・休日在宅当番医▲

生活比較

～燕市と東京～

出典：令和5年 住宅・土地統計調査

平均通勤時間

燕市 17.9分

東京 43.7分

車通勤が主流！

燕市は通勤時間が短い分、プライベート時間も確保しやすいです。

心配なし！

冬の暮らし

燕市は、県内でも比較的雪が少ない地域です。数年に一度1mほどの雪が積もりますが、例年は15cm~20cmほど。消雪パイプや除雪などの道路の雪対策はしっかりしているので、外出も安心です。雪への備えをして、冬を楽しみましょう！



道路から水？

新潟でよく見られる、道路から水が出ている光景。消雪パイプと呼ばれ、気温が下がると道路のノズルから地下水が出て、路上の雪を溶かします。市内の道路が茶色いのは、この消雪パイプが冬に働いてくれるからです。



これで完璧！

車のこと



車は必ず冬タイヤ！

雪が降る季節は、冬タイヤ装着が義務となっています。12月までには冬タイヤに履き替えましょう。市街地のドライブなら、チェーンを装着することも不要です。

冬におすすめ！
車内アイテム

世帯あたりの家賃平均

燕市 4.1万円

東京 9.5万円

駐車場付の物件も！

東京と同じ広さでも家賃が約半分のお家に住むことができます。

持ち家

広々とした理想のマイホームも夢じゃない！お庭でBBQなど休日ものんびりできます！

持ち家率

燕市 78%
東京 45%

持ち家面積

燕市 138.56m²
東京 63.54m²

つばめぐらし お役立ち情報

燕市では「暮らす」「働く」を幅広く応援しています。



「暮らす」をサポート

東京から移住される方に

支援金を給付！

移住支援金



- ・対象 東京 23 区に在住か在勤の人
※条件について詳細は HP 参照
- ・補助額 単身者 60 万円、2 人以上の世帯 100 万円
※18 歳未満のお子さんがいる世帯へは 100 万円加算

県外・市外からの移住者に

家賃を補助！

家賃補助金



- ・対象 燕市外の市町村から転入する新婚世帯と市内就職移住者
※条件について詳細は HP 参照
- ・補助額 家賃の 1/2 (月額上限 15,000 円)
- ・期間 最長 24 ヶ月 (最大 36 万円)

新婚世帯の新生活に係る

費用を補助！

結婚新生活支援金



- ・対象 燕市内に在住している新婚世帯
※条件について詳細は HP 参照
- ・補助額 29 歳以下 60 万円、39 歳以下 30 万円

市内の空き家・空き地情報を

紹介！

空き家・空き地 活用バンク



市内の空き家や空き地の物件情報を紹介しています。
家・土地だけでなく、店舗や倉庫なども掲載中。お店を持ちたい人もご覧ください。

東京圏から移住する子育て

世帯に支援金を給付！

子育て世帯移住 支援金



- ・対象 東京圏 (東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県) に在住の子育て世帯
※条件について詳細は HP 参照
- ・補助額 1 世帯 50 万円

住宅取得の費用を

一部補助！

移住家族支援事業



- ・対象 市外から燕市に転入して定住する 2 人以上の世帯
※条件について詳細は HP 参照
- ・補助額 住宅取得費用の一部
(最大 110 万円、加算要件あり)

県内企業に就職する大学生に

就職活動の交通費を補助！

地方就職支援金



- ・対象 東京圏の大学・大学院を卒業し、県内企業に就職する人
- ・補助額 ①往復交通費の 1/2 (上限 10,000 円)
②移住に係る経費 (上限 81,500 円)
- ・回数 1 回を限度とする

空き家の改修費を

一部補助！

空き家利活用 支援補助金



- ・対象 空き家取得後 1 年以内の人
- ・補助額 改修費の 1/2 (上限 50 万円)
居住誘導区域内の物件は 50 万円加算
- ・申請期限 空き家を取得して 1 年以内まで

「働く」をサポート

市内空き家等を活用した創業者に

賃借料を一部補助！



創業支援家賃補助金

- ・対象 空き家を活用して、市内で創業する人
※指定地域あり。詳細は HP 参照
- ・補助額 賃借料の 1/3 以内 (月額上限 5 万円)

店舗改修費用の一部を補助！

商店街店舗

リノベーション補助金



- ・対象 市内商店街の空き家等を活用する人
※指定地域あり。詳細は HP 参照
- ・補助額 店舗改修費用の 1/2 以内 (上限 150 万円)



金融機関からの融資を利用した場合

利子を一部補助！



創業支援資金

利子補給金

- ・対象 金融機関から融資を受けて市内で創業する人
- ・補助額 融資額 500 万円を限度に利子額上限 2%
- ・期間 3 年間

研磨職人を目指す方を応援！

磨き屋一番館

技能研修生受入事業



燕が全国に誇る「金属研磨技術」を習得し市内企業への就職や自ら開業を目指す人を応援します。卓越した職人が丁寧に指導し、基礎から応用まで習得できます。

・給付金 月額約 16 万円 (勤務日数による)



燕市を盛り上げてくれる人

大募集！

地域おこし協力隊



気になったら、まず相談！

オンライン 移住相談



都市地域から移住し、地域ブランドや地
場産業の PR、地域のお手伝いなど様々な
分野で燕市を盛り上げてくれる人を随
時募集しています。

※募集内容によっては、募集を終了している場合があります。

燕市への移住を考えている人、地域おこし
協力隊の仕事に興味がある人など……。
燕市の移住を考える上で不安なこと、事
前に知っておきたいことをオンラインで
お話ししませんか？
※時間外、土日・祝日も事前相談により対応可能です。

つばめぐらしを楽しむヒント！

NEW!

つばめぐらし TOPICS

～移住したくなる！つばめぐらし注目情報～

自然を楽しむ！

くがみやま
国上山



313mの国上山は、ちょっとしたハイキング～上級者向けまで様々なコースが楽しめます。ひと汗かいた後には、国上山ふもとの日帰り温泉「てまりの湯」でまったり。国上山中腹にある長さ124mの千眼堂吊り橋から見える景色にも注目！

地域を楽しむ！

ツバメルシェ

飲食から雑貨・小物の販売、さらには整体やハンドマッサージなども体験できるツバメだけのマルシェ。燕市内の素敵なお店を発見しに行きませんか？Instagram、Facebookもぜひチェックを！

～仲間ができるより楽しいTSUBAME LIFE～



燕の自然を360度満喫！

ソラエイロ
SORAIRO 国上（道の駅国上）

お買い物や手ぶらBBQ、ディキャンプ、足湯・天然温泉などが楽しめます。新潟県民なら誰もが知っているあの「もも太郎アイス」の「ソフトクリーム」はここでしか味わえません。



繋がりを楽しむ！

移住者交流会

移住者ならではの悩みの共有や、普段知り合う機会が少ないものづくり職人との出会いが、燕市を知るきっかけになります。定期的に開催する移住者交流会が、あなたのつばめぐらしを豊かにしてくれます。

～移住者と地域の人と一緒に、ボウリング大会を楽しみました！



子どもとパパママの
NEW アソビ場ができました！

燕市屋内こども遊戯施設
うさぎもちハレラテつばめ
令和7年9月オープン

天候に左右されず、子どもたちが体を使って思いっきり遊べる屋内遊戯施設が令和7年9月にオープン！年齢ごとにスペースを分け、どの年齢でも安全に楽しめるほか、大型トランポリンやアスレチック遊具などを配置。親も子もワクワクする施設が完成し、子育て環境がさらに充実しました。



Instagram



～地域おこし協力隊があなたの移住をサポートします！～

オーダーメイド型移住体験ツアー
ツバメビト移住ツアー



燕市への移住を検討されている方に市内の施設や工場を見てもらったり、移住者の先輩と話す機会を設けたりすることで、移住後の生活をイメージすることができる「移住体験ツアー」です。日程も、行き先も、すべてオーダーメイド。不安や悩みが解消できるよう、私たちがサポートします！

～移住ツアーへの参加をサポート！～

ツバメビト移住ツアー参加者向け交通費補助金

現地から燕市への移動にかかった交通費の半分（上限1万円）を補助します。

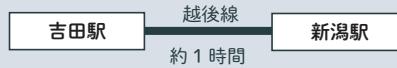
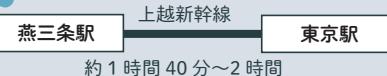


つばめ マップ

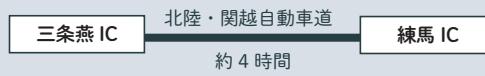
TSUBAME MAP



電車



車



オンライン
移住相談



燕市
ホームページ



地域おこし協力隊
Instagram

お問い合わせ

燕市 地域振興課 交流推進係

〒 959-0295 新潟県燕市吉田西太田 1934 番地

TEL 0256-77-8364

メール chiiki_ijuu@city.tsubame.lg.jp